

アラームボックス株式会社に投資しました！

～取引先の信用状況の変化を自動で通知するサービスを提供するスタートアップの成長をサポート～

株式会社伊予銀行（頭取 大塚 岩男）といよぎんキャピタル株式会社（社長 大泉 謙一）が共同出資している「いよベンチャーファンド6号投資事業有限責任組合」は、アラームボックス株式会社様（代表取締役 武田 浩和様）に投資しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今回投資いたしましたアラームボックス株式会社様は、インターネット上の情報を活用したAIと信管理サービス「アラームボックス」を提供しています。「アラームボックス」は、登録した取引先の信用状況の変化をスマートフォンやPCに自動で通知してくれるサービスで、このサービスを利用すれば、与信管理における専門的な知識を持たない中小企業でも、取引先の信用状況の変化をいち早くキャッチしてリスクに迅速に対応することが可能となります。

当行グループは、今後とも起業された方や新事業に取り組むスタートアップ等に幅広く出資し、販路拡大や経営相談など全面的にサポートいたします。

記

○出資日

2019年11月29日（金）

○出資先概要

項 目	内 容
投資先名	アラームボックス株式会社
所在地	東京都新宿区市谷本村町3番22号
投資形態	株式投資
事業内容	インターネットによる与信管理サービス、保証サービスの提供
資本金	2億1,500万円（2019年10月時点）
設立日	2016年6月
特 徴	<ul style="list-style-type: none"> 登録した取引先の信用状況の変化をスマートフォンやPCに自動で通知してくれるサービス「アラームボックス」を提供しています。 売掛金の保証サービス「セキュアボックス」、事業用物件専用の家賃保証サービス等も提供しています。

以 上